

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

製品作成に関して、環境に配慮した材料等(用紙・インク・包装資材等)を積極的に取り入れ、お客様にご提案する。また、省エネルギーのための機械・設備の導入を進めることで、地域、そして世界の「持続可能な社会」に貢献する企業を目指す。社内で働く社員へのSDGs教育の拡充を図る

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	事務所内の省エネ対策	項目	電力使用量削減(2023年比)
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		15%	30%
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	働きやすい職場づくり	項目	有給休暇取得率を上げる
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		80%	90%
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	環境配慮商品の積極的利用	項目	環境配慮商品使用数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		3商品	5商品

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。  
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

協力会社との連携と対話を促進し、環境配慮型商品の提供を行う。社員一人ひとりが働きやすい就業スタイルで働ける職場づくりに積極的に取り組んでいく。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	事務所内の省エネ対策	高圧電力から低圧電力へ移行 電力使用量15%ダウン(2025年) (2021年34,858kwh)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	業務で使用する印刷機やエアコン・照明など省電力商品への転換を進めている。今後も継続し省エネ対策をやっていく	電力使用量15%ダウン
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	働きやすい職場づくり	就業規則の見直しを実施し、多様な働き方に対する労務管理体制を整備する (2023年4月) ・有給休暇取得率 (2021年-取得率83.8%(平均14.25日/平均17日)→2024年-取得率86.8% ※取得率=平均取得日数/平均付与日数)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	担当業務の性質上、有給が取得しづらい社員がいる。今後そのような社員への社内サポート体制を築いていく	72%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	環境配慮商品の積極的利用	環境配慮商品 2021年 未実施→2025年5商品
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	環境配慮型商品は仕入れ価格が高価でお客様と価格の面で折り合いがつかないことが多い	3商品

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。  
 ・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。  
 ・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。  
 ※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。